

川添地区町政懇談会

健康ふれあい会館 12月14日 19:00~20:30

質問	発言内容	担当課	回答 (発言者、発言内容)	備考
1	AIオンデマンド実証実験について、12月いっぱいまで終了であるが、それから総括と思うが、ここに至るまでの経過を知りたい。旧大台では上楠が一番高齢化が進んでいる。どこまでの範囲をカバーすると考えているか、また実証実験の結果も教えてほしい。	企画課	(企画課長) 現在の交通体系になってから10年以上が経過し、当時とは町の状況も大きく変わってきている。数年前から、大きな見直しをしていかなければならないとの認識はあったものの実施に至っていない。遅いと言う声も頂いているが、令和5年までの3年間で町全体の見直しを計画している。見直しに必要な基礎データがないため、まずは今回の実証実験で取得する。今回、荻原の町営バス南岸線と三瀬谷のデマンドを導入している地域に対して、既存の交通サービスを実証実験の内容に置き換えた場合の変化を見たいと思っている。実証実験結果は、皆さんの声も聞きつつ、広報紙等で報告させていただく。令和6年度には大きな見直しが完了している状態にもっていきたい。	
2	行政チャンネルをリアルタイムで活用について行政チャンネルをリアルタイムで活用して、情報を流してもらいたい。 町民からの声を吸い上げて各地区の出来事などをもっと発信してほしい。	企画課	(企画課長) 情報発信については、三瀬谷の町政懇談会でもご意見をいただいた。情報がどれだけ必要な人に伝わるかが重要だと考えている。必要な情報が必要な人に届くように勉強しながら見直しを進めていきたいと考えている。	
3	駐車場は下楠と粟生しかない。上楠はバス停からかなり遠くない。JR、バスが走っているから川添はいらんんだということにはならないと思う。必要な人は上楠のほうが多い。	企画課 町民福祉課	(町長) タクシー券はこれまで70歳以上の高齢者の方については、住民税が非課税で運転免許を所持していない方に限定していたが、免許を返納した方には全員に配布することを検討している。	

川添地区町政懇談会

健康ふれあい会館 12月14日 19:00~20:30

質問	発言内容	担当課	回答 (発言者、発言内容)	備考
4	<p>上楠体操クラブ自主グループ責任者を6年している。社協に対して出前介護の申請書を預かっているが、年間3回まで来てもらえるがメニューがなにもなくて、ただ申し込みをするだけになっている。中身を見て申し込みをしたいと思っている。そちらからなにをしてほしいか言ってくれたらしますということと言われた。社協は専門家なんだから考えてやるのが正しいのではないか。それなら申し込みなければいいと言われた。自主グループの申請書を社協からいただいたが、健康ほけん課にだしてくれと言われた。自主グループの申請時に出したものと同一ような書類。2回も同じことを書かないといけないのか。もっと簡単に申請できるように考えてほしい。昨年11月に出前介護を申請したが、内容も体操以外と申請したのに、なんら変わらない講座が開かれた。何をするかをメニューとして出してもらうのが普通だと思っている。もう一度再検討いただけないか。フレイルの話とか宅配弁当を経験するとか、はすごい好評でした。介護出前も自分らでもっと考えて提案してほしい。自主グループの指導者研修が月に1回ある。上楠は3人行っているが、各地区から5人しかきていない。補助金ももらっているのに意欲がない。集まらないのは魅力がないのではないか。年間2回くらいにしてみんながでれるような魅力的なものにしてほしい。社協に丸投げではなくて健康ほけん課でも考えてほしい</p>	健康ほけん課	<p>(健康ほけん課特命監) 出前介護の申請書について、大変申し訳ないですが、社協の方に委託している事業でどうしても社協用、4月の自主グループの資料は健康ほけん課の補助金の申請書となるため、どうしても2回となる。1回にならないかは調整させていただきたいと思う。</p> <p>メニューについてはどうということをするかは社協と検討して、意見があったことも伝えたいと思う。失礼な回答をして申し訳ない。</p>	町政懇談会の翌日に業務委託先である社会福祉協議会のスタッフと協議を行い、その結果を質問者に報告・説明を行いました。

川添地区町政懇談会

健康ふれあい会館 12月14日 19:00~20:30

質問	発言内容	担当課	回 答 (発言者、発言内容)	備考
5	<p>コミュニティセンター、集会所の払い下げの件について、どこまでの使用の仕方をしてよいのか。上楠として、ワンコインもらって飲み物とかサービスできるようなことはしていいのか、その辺どこまでやっていいのか、ボーダーラインを知っておきたい。</p> <p>やろうとしていることはすべて高齢者対策につながるので、自由に使えるような条件をそろえていただけると助る。</p>	総務課	<p>(総務課長) 公共施設については令和4年から無償譲渡していく。譲渡するとき費用負担はかからない。不動産取得税が公益的に使えるということが条件で非課税の対象となる。区の方で営利目的と利用すると、その条件の対象外となってしまう。</p> <p>利用の線引きについてはマニュアルを作成する予定。</p>	

質問	発言内容	担当課	回答 (発言者、発言内容)	備考
6	<p>ソーラーは、町も収入があるみたいだが、家から外に出るとソーラーパネルばかり。昔は夕涼みができたがそんなこともできない状態。家の近くにソーラーができて良いものなのか。規制の条例はつくれないか。</p> <p>ソーラー管理については、業者によってはきれいにしているところもあるが、作ったが最後、草も策もないようなところもある。</p>	生活環境課	<p>(総務課長) 50KW以上・以下に分類されるが、大台町はほとんど以下のものばかり。50KWを超えると経産省の規制にも色々かかってくる。しかし、未満低力発電の場合は規制がない状態。FIT法が許可をした場合、とめることができないのが実情。日本全国でも苦情があり、規制も厳しくはなってきた。自家発電した30%は自家消費しないとけなってきたため、前ほど許可がおりにくい状態にはなってきた。</p> <p>法規制がないため、条例があってもあまり意味をなさない。大台町では平成29年にガイドラインを策定した、業者にもプレッシャーがかかるようにしてある。維持管理については防護柵と、誰が管理しているかを表示しないとけないと法整備されてる。</p> <p>太陽光発電を除草したものを燃やすとなれば、野焼きとなって違法となるので、役場に連絡もらえれば指導もさせてもらう。個人でもらってもかまわない。</p> <p>太陽光発電に関しては国のほうの施策で2050年までに、二酸化炭素をゼロにすると発言されたため、再生可能エネルギーに規制をかけずらい部分もある。従来の自然環境と溶け込むような形で進めていきたいと思っておりますので、国の方にも要望していきたいと思っております。</p>	

川添地区町政懇談会

健康ふれあい会館 12月14日 19:00~20:30

質問	発言内容	担当課	回答 (発言者、発言内容)	備考
7	<p>太陽光のガイドラインについて、町民がどこまで理解しているか、業者にとって役場が囁んでいることで効き目もある。太陽光の業者が役場と約束となるとかなり圧力になる。現状で何%ガイドラインに沿った話し合いをされているか。</p>	<p>生活環境課</p>	<p>(総務課長) 業者は営利目的で設置している。経産省が許可するながれだが、経産省は各自治体の条例やガイドラインを守ることを確認し許可をだしている。そのため、業者は町の方へ申請を出すようになっている。</p>	
8	<p>荻原・三瀬谷地区で実証実験されたというが、荻原・三瀬谷は便利な地区になると思う。不便な川添でやる予定はないか。運転できないものにとっては一番不便な地域。川添はバス補助券・タクシー券しかない。</p>	<p>企画課</p>	<p>(企画課長) 今の段階では、どの地区でや実施するかは全く決まっていない。地域に馴染む交通か、ある一定程度の利用者がないと事業としてはなりたたないので、今後しっかり検証していきたい。大台町全体の見直しをかけていきますので、地域の実情についてももしっかり意見を伺う場も作りたいと思っている。</p>	
9	<p>役場から施設を払い下げるということは区としてはチャンスと思っている。払い下げたあとは、自由に使わせてほしい。区としては、電気代の1万円を稼ぎたい。広い駐車場でキャンプ等、活性化につなげていきたいと考えている。払い下げてもらっても今までと同じような使い方しかできないのであればなにも区のメリットがない。</p>	<p>総務課</p>	<p>(総務課長) 前提として、国の施策の公共施設削減というものがある。その中で集会所を払い下げして削減していこうというのが根本にある。公共性公益性があるという条件で、固定資産税を非課税扱いにさせていただく。区長の言いたいことは十分わかるが、営利が発生してしまうと公共性にかけてしまう。</p>	

川添地区町政懇談会

健康ふれあい会館 12月14日 19:00~20:30

質問	発言内容	担当課	回答 (発言者、発言内容)	備考
10	町の財政について、節約して借金を減らしたと聞いている。実際にどういったことをして、数字としてどれくらい減ったのかを話せる範囲で教えてほしい。	総務課	(総務課長) 平成29年度計画の令和2年度の町債残高予測として、80億4000万と計画していたが、実質令和2年度の決算では75億9900万で、およそ5億円弱マイナス。 財政調整基金は、29年度計画では令和2年度の予測として18億2000万だったが、実質令和2年度の決算では22億4000万円となった。	
11	予算がとっていないと思うが、新事業、目玉の施策を教えてください。	総務課	(総務課長) 新事業については、選挙もあり、どうしても必要な骨格予算と投資的予算は肉付け予算として、2段階編成で令和4年度の予算編成を行っていく。 肉付けについては、新体制で決定していく。	
12	学童について川添に学童がないため日進の学童へ来ていた。来るときはタクシーで来てもらうが夏のプールはタクシーがでない。そのため、日進学童の保育料から支払っている。年間5万くらいかかってくる。 川添の子たちを引き受けているということもあるので、日進にお金を出していただけないか。夏のタクシーも出してほしい。	町民福祉課	(町民福祉課長) 川添の児童のプールについて把握していなかった。 状況を確認し、何か支援できることはないか考えたい。	これまでの経緯を確認しました。助成について検討します。

川添地区町政懇談会

健康ふれあい会館 12月14日 19:00~20:30

質問	発言内容	担当課	回 答 (発言者、発言内容)	備考
13	5年スパンとか10年スパンとかでやっている とガラッと人口・生活状況は変わってくる。もう 少し早く進めていってもらえないか。		(総務課長) 各市町村では総合計画を策定することになって いる。大台町でも平成29年からの9年間の計画になってい る。なるべく早くしてほしいというのはごもっともである が、1年に事業がかたよらないように平準化していかないと、 財政が今は良くても将来的に苦しくなってしまう。中長期 的な計画を持って進めていきたい。	
14	メディアでも学校での傷害事件もよく取り上げ られる。大台町は現状いじめの把握があるの か。どういう把握の仕方をしているのか。 加害者側を指導していかないといけない。これ を指導していけば減ると思う。町内の学校の情 報はいかがなものか。徹底的に把握した結果な のかも含めて。 校長が止めているようなことがあるとも聞く。 小さい町そういうことがないように。	教育委員会	(教育長) 教育委員会の取り組みについては、定期的にいじ めの件数を文書をもって集約している。状況に応じて学校と 会話して、対処・現状をヒアリングする。 教育委員会が学校を訪問して調査をしているわけではない。 必ず、月に1回は校長と集まって情報交換をし、問題がない か報告をいただいている。いじめはあるかないかという、 非常に少ないがある。 学校で加害者、被害者、家庭訪問して聞き取りなどをしてい る。いじめられた側の傷は長く残るということで学校として は細かく配慮して取り組んでいるところ。 不登校も少数ではあるがいる。大紀町と共同運営の教育支援 センターに通っている子もいる。 校長の判断で報告がなかった。ということがないようにした い。	

川添地区町政懇談会

健康ふれあい会館 12月14日 19:00~20:30

質問	発言内容	担当課	回 答 (発言者、発言内容)	備考
15	川添小学校の統廃合について現状と今後を聞かせてください。	教育委員会	<p>(教育長) 約20年前から複式学級が始まっている。1, 2年生と3, 4年生が複式で実施している。複式学級というのは、教員・児童の負担も大きいため解消していきたいと考えている。</p> <p>大台町公共施設個別施設計画を昨年度策定した。その中での方針としては、二つ以上の複式学級が存在して、むこう5年で解消が見込めない場合、該当校に対して、再編を検討すべきではないですかと説明に言っている。昨年度から川添小学校・保育園には、保護者全員の方を対象として説明会を実施し、保護者の方の色々な意見を伺ってきた。</p> <p>児童数の減少が著しいので、やむを得ないというのが多かった。町としては隣地域に通ってほしいという内容であったが、保護者の方からは大台町で一つでいいのはという意見がかなり多くいただいた。ほかの校区の意見もあるので、地域・議会を含め意見をいただきながら検討を進めていきたい。</p> <p>保護者の理解が得られない状況の中で無理やりに統合は進めないと町長からも伝えさせていただいた。</p> <p>今後どうなっていくかについては現状この場での発言はできませんので控えさせていただきます。</p>	